

ClassNK 船舶保守管理 システム“ClassNK CMAXS”



船舶の保守・予備品管理と異常検知・状態診断を 組み合わせたクラウドサービス

船内に搭載されている機器の異常検知・状態診断や保守管理に関する共通基盤となるシステムやデータをクラウド上に集約することで、船陸間の関係者による適切かつ確実な船舶保守管理を実現する包括的ソフトウェアソリューション“ClassNK CMAXS”をご提供致します。

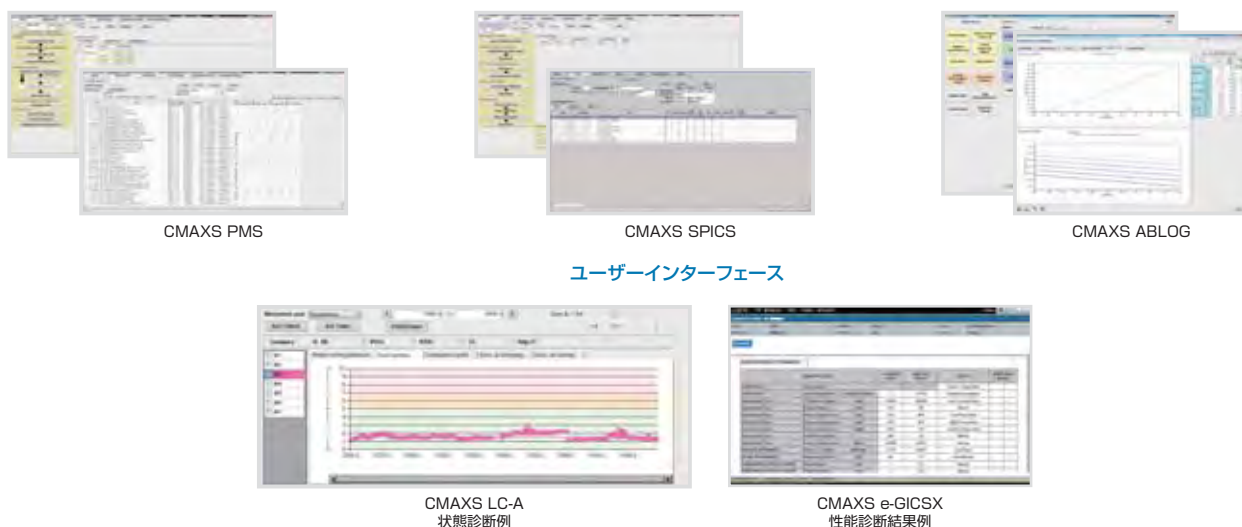
船舶の安全な運航とライフサイクルコストの低減をサポートするクラウドサービスによる新しいソリューション

船舶が安全に航行するためには、船内に搭載されている機器の状態把握や保守管理を適切に行い、機器のトラブルを防ぐことが重要です。そこで日本海事協会は、株式会社IMC、株式会社ディーゼルユナイテッド、そして三造テクノサービス株式会社と共同で包括的ソフトウェアソリューションである船舶保守管理システム“ClassNK CMAXS”を開発しました。この新しいソリューションであるClassNK CMAXSは、船舶の安全運航の支援だけでなく、機器のライフサイクルコストの削減も支援致します。

ClassNK CMAXSは、設備の効率的な保守計画・管理を実現するシステム (ClassNK CMAXS PMS (*))、船内予備品の在庫及び発注を管理するシステム (ClassNK CMAXS SPICS (*))、航海及び機関のAbstract Logの作成・管理に用いるシステム (ClassNK CMAXS ABLOG)、そして高度なデータ解析技術を用いて機器の状態診断を行うシステム (ClassNK CMAXS LC-A, ClassNK CMAXS e-GICSX) から構成されており、共にクラウドサービスにてご提供致します。

ご利用の際には、ご希望のシステムのみを選択して使用可能です。また、システムを追加することも可能です。

* CMAXS PMS及びCMAXS SPICSは日本海事協会の使用承認を取得済み。



適切な保守の実現によるメンテナンス費用の削減

ClassNK CMAXSを利用することにより、船主、船舶管理会社、オペレーター、乗組員などのユーザー各位には、以下のようなメリットをご提供致します。

- システムランニングコストの圧縮
- クラウドを利用することによる、船主や船舶管理会社のほか、必要に応じて造船所や船用機器メーカー等の関係者間における各種情報の共有
- 大量のセンサーデータ(ビッグデータ)を総合的に分析する高度なデータ解析技術を用いた機器の状態変化の検知、機器の修理や保守を行う予知保全(予防保全)の実現
- 機器の状態に基づいた適正なメンテナンス間隔の実現
- 無駄のない部品交換
- 最適なシリンダ注油率や燃料噴射タイミングの支援

これらの結果として、ClassNK CMAXSは予想外のトラブルによる航行の遅れを防ぐとともに、経験豊富な乗組員の判断に依存することのないメンテナンスを可能にし、長い目で見た機器のライフサイクルコストの削減や検査の簡略化をご提供致します。

サービスの費用

サービスの費用は、船種や船舶の搭載機器の種類やデータ点数などにより異なりますが、貴社船舶の実情に即したプランをお見積書と共にご提案させていただきます。

サービスの詳細については、下記あてにご遠慮なくお問い合わせ下さい。

株式会社 ClassNKコンサルティングサービス

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番3号

Tel: 03-5226-2290 / Fax: 03-5226-2192 / E-mail: consulting@classnkc.co.jp / URL: www.classnkc.co.jp

ClassNK
Consulting Service